

南街・桜が丘地域防災協議会の平成27年度活動状況報告

1. 序

南街・桜が丘地域防災協議会は平成20年04月01日に17団体(自治会及びマンション管理組合)で発足し、本年度で8年が経過しましたが、現在は21団体が加盟し地域の防災活動及び各団体の各種イベントにも参加して、地域活性化の活動を支援しております。平成27年度も多く事業を実施して来ましたが、以下に本年度の活動状況を報告致します。

2. 平成27年度事業報告

2.1 事業報告書

当防災協議会の平成27年度の事業報告(書)は下記の通りです。

平成27年度南街・桜が丘地域防災協議会事業報告書

南街・桜が丘地域防災協議会本部
平成28年03月31日

当防災協議会の平成27年度事業報告は以下の通りです。

1. 平成27年度実施事業明細

1.1 協議会主催事業

(1) 定例役員会

- (a) 4月次役員会；04月14日
- (b) 5月次役員会；05月12日
- (c) 6月次役員会；06月09日
- (d) 7月次役員会；07月14日
- (e) 8月次役員会；08月11日
- (f) 9月次役員会；09月08日
- (g) 10月次役員会；10月13日
- (h) 11月次役員会；11月10日
- (i) 12月次役員会；12月08日
- (j) 01月次役員会；01月12日
- (k) 02月次役員会；02月09日
- (l) 03月次役員会；03月08日

(2) たんぽぽ定例打ち合わせ

- (a) 4月次打ち合わせ；第18回食品の含有放射線量の測定；04月14日
- (b) 5月次打ち合わせ；05月12日
- (c) 6月次打ち合わせ；第19回食品の含有放射線量の測定；06月09日
- (d) 7月次打ち合わせ；07月14日
- (e) 8月次打ち合わせ；08月11日
- (f) 9月次打ち合わせ；09月08日
- (g) 10月次打ち合わせ；第20回食品の含有放射線量の測定；10月13日
- (h) 11月次打ち合わせ；11月10日
- (i) 12月次打ち合わせ；12月08日

- (j) 01月次打ち合わせ；第21回食品の含有放射線量の測定；01月12日
- (k) 02月次打ち合わせ；02月09日
- (l) 03月次打ち合わせ；第22回食品の含有放射線量の測定；03月08日

- (3) 総務省より研究報告書を受領(当防災協議会の紹介)；05月15日
- (4) 平成27年度総会；05月16日
- (5) 救急救命認定講習会；06月06日
- (6) 第二小学校／第二中学校設置防災倉庫開錠訓練；07月03日
- (7) 第2回スマイルセミナー；07月14日
- (8) 可搬ポンプ操作講習会；08月08日
- (9) 東京都防災交流会；09月13日
- (10) 所有機器の点検及び操作訓練；09月20日
- (11) 東京都防災隣組認定団体合同交流会；10月25日
- (12) 昭島市徘徊模擬訓練への参加；11月21日
- (13) 総合防災訓練；11月28日
- (14) 市民大学で岡田が当防災協議会の活動状況を講演。01月09日
- (15) 平成27年度防災市民組織リーダー研修会；01月27日
- (16) 東京防災 BOOK 冊子説明会；02月13日
- (17) 救急救命講習会；03月12日

1.2 参加団体の防災／サロン活動状況

- (1) 第4回うまかんべえ祭り参加；05月09日、10日
参加団体；南親会、東京ユニオンガーデン
- (2) 協和二丁目自治会防災訓練；06月14日
- (3) 栄一丁目自治会防災訓練；06月21日
- (4) プラウド地区自治会地域清掃／カレー懇談会；07月18日
- (5) 第一光ヶ丘自治会防災訓練；08月01日
- (6) 湯島三町会連合(SYM)「地域防災交流会」への参加；09月17日
- (7) 東京ユニオンガーデン防災訓練；10月03日
- (8) 末広一丁目自治会防災訓練；11月15日
- (9) ニツ塚／谷戸沢最終処分場見学(協和二／三、栄二／三及び
末広二)；11月26日
- (10) 末広一丁目自治会防災セミナー；11月29日
- (11) 栄三丁目自治会公園清掃／α化米炊き出し訓練；12月06日
- (12) 湯島三町会連合(SYM)地区防災計画作成訓練への参加；12月12日
- (13) 栄二丁目自治会サロン(軽体操)；01月28日
- (14) 第一光ヶ丘自治会サロン；02月13日
- (15) 栄一丁目自治会スタンドパイプ訓練；02月21日
- (16) 親和自治会映画サロン；02月21日

1.3 関連機関の活動状況

- (1) 東大和市
 - (a) 自治会長等会議；05月22日
 - (b) 水防訓練；06月14日
 - (c) 総合防災訓練；09月06日
 - (d) 出初式／第七分団；01月10日
 - (e) 避難所体験訓練；01月30日
 - (f) 防災フェスタ；03月06日

- (g) 地域コミュニティーイベント：03月19日
- (2) 第二小学校／第二中学校
 - (a) 第二小学校及び第二中学校合同引き渡し訓練；05月07日
- (3) 都立東大和南高校
 - (a) 第一回防災教育推進委員会；06月16日
 - (b) 宿泊防災訓練炊き出し事前打ち合わせ；07月11日
 - (c) 宿泊防災訓練；07月17日
 - (d) 第二回防災教育推進委員会；10月06日
- (4) 都立東大和高校
 - (a) 当防災協議会の組織説明；10月07日
 - (b) 当防災協議会の活動状況講演会；11月20日
 - (c) 総合防災訓練への参加；11月28日
- (5) 北多摩西部消防署
 - (a) 平成27年度防火防災会；06月27日
 - (b) 防火のつどい；11月12日
 - (c) 防災コンクール；03月05日
- (6) 南街公民館（市民センター）／児童館
 - (a) 環境週間でのパンダ公園清掃(栄三丁目自治会との共同事業)；05月14日
 - (b) クリーン作戦；05月30日
 - (c) 講演会；相続・贈与；07月29日
 - (d) 講演会；ゴミ有料化のその後；09月29日
 - (e) 南街市民センター防災訓練；12月17日
 - (f) クリーン作戦；03月12日
 - (g) 南街市民センター防災訓練；12月17日
 - (f) 講演会；マイナンバー制度；12月24日
 - (g) クリーン作戦；03月12日
 - (h) 講演会；大和通り道路改修；03月15日
- (7) 東大和市社会福祉協議会
 - (a) 東大和市災害ボランティアセンター立ち上げ検討会
 - (i) 第11回打ち合わせ；04月15日
 - (v) 第12回打ち合わせ；05月13日
 - (b) 自治会長・管理組合理事長総会；06月05日
 - (c) 赤十字減災セミナー；07月10日
 - (d) 講演会；認知症について；10月01日
 - (e) 東大和市災害ボランティアセンター協議会
 - (i) 第1回打ち合わせ；08月24日
 - (v) 第2回打ち合わせ；10月26日
 - (h) 第3回打ち合わせ；12月21日
 - (ニ) ボランティアセンター設置訓練；01月18日(降雪で中止)
 - (ホ) 第4回打ち合わせ；02月15日
 - (ハ) ボランティアセンター設置訓練；03月22日

- (8) 東大和病院
- (a) 大和会公開講座200回記念事業講演；06月20日
 - (b) 災害トリアージ訓練；01月30日
- (9) 各団体のお祭り／イベント開催
- (a) 湯島天神のお祭り参加(防災隣組の関連での友好団体)；05月23日
 - (b) 栄一丁目自治会；08月01日／02日
 - (c) 第一光ヶ丘自治会；08月22日
 - (d) 栄三丁目自治会；08月22日
 - (e) 東京ユニオンガーデン；08月22日
 - (f) 末広二丁目自治会；08月23日
 - (g) 協和三丁目自治会；08月23日
 - (h) 湯島三組町会納涼祭への参加；08月29日
 - (i) 栄二丁目自治会秋祭り；10月12日
 - (i) 末広一丁目自治会雄志の顔合わせ；10月12日
 - (k) 協和二丁目自治会イチョウ祭り；10月25日
 - (l) 東京ユニオンガーデンクリスマスイベント；12月06日
 - (m) 協和三丁目自治会餅つき大会；12月23日
 - (n) 栄一丁目自治会餅つき大会；12月26日
 - (o) 末広一丁目自治会餅つき大会；12月30日
 - (p) プラウド地区自治会餅つき大会；01月09日
 - (q) 栄二丁目自治会餅つき大会；01月24日

1.4 ホームページ（無料）／ブログ（無料）の更新；随時

- (1) 本協議会のホームページ；担当；高田
 - 名称；「南街・桜が丘地域防災協議会」
 - アドレス；<http://nangai-sakuragaoka-bousai.jimdo.com>
- (2) 本協議会のブログ開設(上北台公民館の市民ネットへの参加)；担当；岡田
 - 名称；「南街・桜が丘地域の各種団体の活動報告」
 - アドレス；<http://nangaisakuragaoka.blog.fc2.com>
- (3) ポータルサイト(上北台公民館事業)
 - 東大和どっとネット
 - アドレス；<http://higashiyamato.net/>
 - 考えよう街創り
 - アドレス；<http://higashiyamato.net/thinking/>

1.5 発行資料

- (0) 地域の放射線量の測定
 - (a) 05月13日測定
 - (b) 07月08日測定
 - (c) 09月09日(雨天の為測定中止)
 - (d) 11月11日測定
 - (e) 01月13日測定
 - (f) 03月09日測定
 - (g) 平成23年から平成27年度の測定変化グラフ
- (1) 食品の含有放射線量測定

- (a) 04月14日測定
- (b) 06月09日測定
- (c) 10月13日測定
- (d) 01月12日測定
- (e) 03月08日測定
- (2) 平成27年度総会開催通知；04月20日
- (3) うまかんべー祭り出店のお知らせ；05月05日
- (4) 第二小学校及び第二中学校合同引き渡し訓練；05月07日
- (5) うまかんべー祭り参加報告；05月09日／10日
- (6) 南街児童館／学童のパンダ公園清掃；；05月14日
- (7) 総務省の報告書；05月15日
- (8) 平成27年度総会議案書；05月16日
- (9) 湯島天神のお祭り参加；05月23日
- (10) 普通救急救命技能認定講習会実施報告；06月06日
- (11) 各種お知らせ；06月11日
- (12) 平成27年度東大和市水防訓練報告；06月14日
- (13) 「スタンドパイプセット」操作訓練参加報告(協和二丁目自治会主催)；06月14日
- (14) 東大和市防災備蓄倉庫開錠訓練参加要請；07月03日
- (15) 大和会 公開医学講座 200回記念；06月20日
- (16) 栄一丁目第3回自主防災訓練；06月21日
- (17) 各種お知らせ(訓練報告／今後の訓練計画)；06月23日
- (18) 都立東大和南高校防災訓練参加案内／報告書；06月23日／07月17日
- (19) 第二中学校／第二小学校に設置の東大和市防災備蓄倉庫開錠訓練；07月03日
- (20) 赤十字減災セミナー；07月10日
- (21) 第二回スマイルセミナー；07月14日
- (22) プラウド地区自治会地域清掃／カレー懇談会；07月18日
- (23) 各種お知らせ(7月次活動報告／今後の計画)；07月21日
- (24) 第一光ヶ丘自治会スタンドパイプセット操作訓練；08月01日
- (25) 可搬ポンプ操作講習会；08月08日
- (26) 「東大和総合防災訓練」への参加要請；08月11日
- (27) 各団体のお祭り(9団体)
 - (a) 栄一丁目自治会夏祭り；08月1、2日
 - (b) 第一光ヶ丘自治会夏祭り；08月22日
 - (c) 栄三丁目自治会子供祭り；08月22日
 - (d) 東京ユニオンガーデン夏祭り；08月22日
 - (e) 末広二丁目自治会夏祭り；08月23日
 - (f) 協和三丁目自治会夏祭り；08月23日
 - (g) 栄二丁目自治会秋祭り；10月12日
 - (h) 末広一丁目自治会雄志の顔合わせ；10月12日
 - (i) 協和二丁目自治会イチョウ祭り；10月25日
- (28) 湯島三町会の納涼祭への参加；08月29日
- (29) 各種お知らせ；08月31日
- (30) 東大和市総合防災訓練；09月06日
- (31) 平成27年度地域防災学習交流会；09月13日
- (32) 「認知症ケア」講演会；10月01日(開催案内／報告書)
- (33) 湯島 SYM 三町会の平成27年度防災学習交流会参加報告；09月17日
- (34) 所有防災資器材の操作訓練の実施；09月20日
- (35) 東京ユニオンガーデン防災訓練；10月03日

- (36) マイナンバー制度／防火のつどい；11月12日
- (37) 末広一丁目自治会防災訓練；11月15日
- (38) 昭島市徘徊模擬訓練への参加；11月21日
- (39) ニツ塚／谷戸沢最終処分場見学；11月26日
- (40) 総合訓練実施報告；11月28日
- (41) 栄三丁目自治会公園清掃／非常食炊き出し訓練；12月06日
- (42) 東京ユニオンガーデンクリスマスイベント；12月06日
- (43) SYM 三町会災害連合会 防災訓練参加報告；12月12日
- (44) 南街市民センター防災訓練；12月17日
- (45) 協和三丁目自治会餅つき大会；12月23日
- (46) 栄一丁目自治会年末餅つき地域ふれあいの集い；12月26日
- (47) 末広一丁目自治会餅つき大会；12月30日
- (48) プラウド地区自治会餅つき大会；01月09日
- (49) 栄二丁目自治会餅つき大会；01月24日
- (50) 栄二丁目自治会サロン(軽体操)；01月28日
- (51) 東大和病院トリアージ；01月30日
- (52) 第一光ヶ丘自治会サロン；02月13日
- (53) 「東京防災冊子」説明会；02月13日
- (54) 栄一丁目自治会スタンドパイプ訓練；02月21日
- (55) 親和自治会「第3回映画サロン」；02月21日
- (56) 防災コンクール；03月05日
- (57) 防災フェスタ；03月06日
- (58) 救急救命講習会；03月12日
- (59) 地域コミュニティーイベント；03月19日
- (60) ボランティアセンター立ち上げ訓練；03月22日

2.2 防災協議会主要事業明細

上記 2.1 項の発行資料の内、下記の当防災協議会として主要事業について、次ページ以降にその報告書を記載致します。

- 1.5(7) 総務省の報告
- 1.5(10) 救急救命講習会
- 1.5(19) 東大和市防災倉庫開錠訓練
- 1.5(25) 可搬ポンプ操作講習会の実施
- 1.5(31) 地域学習交流会
- 1.5(34) 所有防災機器の点検／操作訓練
- 1.5(40) 総合防災訓練
- 1.5(51) 東大和病院災害訓練(トリアージ)
- 1.5(53) 「東京防災冊子」説明会
- 1.5(56) 防災コンクール
- 1.5(58) 救急救命講習会
- 1.5(60) ボランティアセンター立ち上げ訓練

1.5(7) 総務省の報告

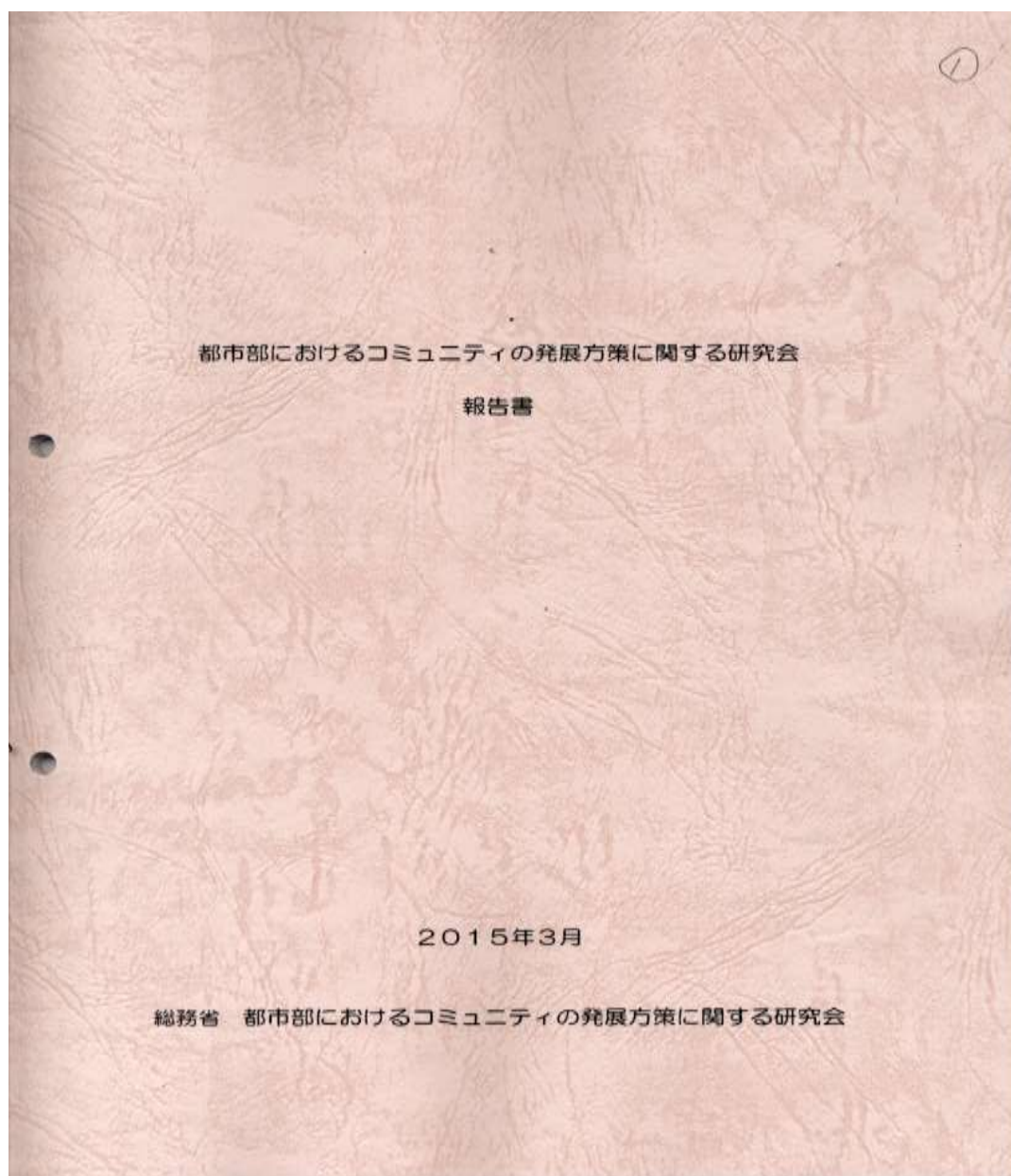
都市部におけるコミュニティの発展方策に関する 研究会報告書

南街・桜が丘地域防災協議会本部

2015年05月15日

総務省主催の「都市部におけるコミュニティの発展方策に関する研究会」が標題の研究報告書の中に南街・桜が丘地域防災協議会(以下当防災協議会と言う)を全国から10例の対象団体としてその事例を記載しました。以下その概要部分を報告致します。

本報告書は作成関連機関から本年初頭に当防災協議会にインタビューがありその活動状況を説明致しました。当防災協議会が対象となったのは2012年の東京都の第一回防災隣組に認定された事が大きな要因で、認定された以降も毎年、年間活動状況を東京都に報告していた事が評価されたものと思います。



—目次—

1. 研究会の趣旨	1
(1) 研究会の目的	1
(2) 研究の方法及び構成	5
2. 検討の視点	6
(1) マンション住民と地域住民との関係について	6
(2) 災害弱者等の名簿保有の問題を中心とした防災面における自治会等の役割に ついて	10
3. 事例調査の実施	11
(1) 事例調査対象の選定の考え方	11
(2) 事例調査	14
4. 調査から見てきた現状と課題	29
(1) マンション住民と地域住民との関係について	29
(2) 災害弱者等の名簿保有の問題を中心とした防災面における自治会等の役割に ついて	35
5. 都市部のコミュニティの発展方策の方向性	38
(1) マンション住民と地域住民との関係について	38
(2) 災害弱者等の名簿保有の問題を中心とした防災面における自治会等の役割に ついて	44
6. まとめ	48
(1) 都市部において管理組合をはじめ多様な主体が担う地域自治の重要性	48
(2) 行政による部局横断的な取組みの重要性	49
参考資料	51

(2) 事例調査の概要

- ・事例調査の対象及び調査実施日等は、以下に示すとおりである。また、各事例の取組みの概要を次頁以降に示す。

事例調査の対象及び調査実施日等

事例	調査の対象	調査実施日	備考
① ・マンションの適正な維持管理に向けたコミュニティ形成に関する研究 ・マンションと地域の連携・共助による地域防災力強化に関する研究	国土交通省 国土交通政策研究所	平成 26 年 10 月 9 日	第 2 回研究会 事例報告
② ・管理組合が主体となってコミュニティ活動に取り組む事例	サンシティ管理組合	平成 26 年 10 月 9 日	第 2 回研究会 事例報告
③ ・防災をテーマに地域とマンションが連携して協議会を立ち上げた事例	南街・桜が丘 地域防災協議会	平成 27 年 2 月 5 日	追加事例調査
④ ・NPO 法人が主体となったマンションコミュニティに対する支援事例	NPO 法人 京滋マンション 管理対策協議会	平成 27 年 2 月 4 日	追加事例調査
⑤ ・マンションの建築及び適正な管理の推進を目的とした条例でコミュニティを扱っている事例	東京都豊島区	平成 26 年 10 月 9 日	第 2 回研究会 事例報告
⑥ ・集合住宅のコミュニティ促進のための条例を制定した事例	金沢市	平成 27 年 1 月 13 日	追加事例調査
⑦ ・民間事業者が主体となったマンションコミュニティに対する支援事例	サステナブル・ コミュニティ 研究会	平成 27 年 1 月 23 日	追加事例調査
⑧ ・条例を制定し、情報共有方式を含めた災害時要援護者情報の提供を行う事例	横浜市	平成 26 年 12 月 22 日	第 3 回研究会 事例報告
⑨ ・自治会等による災害時要援護者支援の活動事例	東京都内の 取組事例	平成 26 年 12 月 22 日	第 3 回研究会 事例報告
⑩ ・自治会、管理組合が主体となった災害時要援護者支援の活動事例	南街・桜が丘 地域防災協議会	平成 27 年 2 月 5 日	追加事例調査

1. 研究会の趣旨

(1) 研究会の目的

①都市部のコミュニティが抱える課題

- ・ 都市部のコミュニティについては、近年、その機能が十分に発揮されなくなっていると考えられており、これは以下に示す代表的な要因を含め、いくつかの要因が重なって起こっている現象と捉えることができる。
 - ①都市における活発な人口移動（流動化）（大学入学や就職・転勤等を契機に、若い世代を中心として流入・流出が激しく安定的な人間関係が構築しにくい等）
 - ②地域経済の衰退（商店街や地場産業の衰退により、地域に暮らす人々が顔を合わせる機会が減ってきている等）
 - ③かつての住宅開発地域（ニュータウン）や団地の高齢化（新しい転入者が少ないため地域を担う世代の新陳代謝が進まない等）
- ・ このように、人口の流動化等が進む中で、人と人とのつながりが希薄化することにより、孤独死や社会的孤立問題が深刻化し、大きな社会問題となっているなど、都市部において、近年コミュニティの弱体化の課題が指摘されるところである。
- ・ また、2011年3月11日に発生した東日本大震災の際に、コミュニティがうまく機能した地域とそうでない地域で対応に違いが生じたことを踏まえ、災害対応の観点からも、特に都市部におけるコミュニティの機能について関心が高まっている。
- ・ 都市部においては、自治会や町内会だけでなく、マンションの管理組合や学校、社会福祉施設・教育施設、NPOや市民活動団体など様々な主体があることを念頭においてコミュニティを考える必要がある。ただ、地域コミュニティのあり方は多様であり、歴史や成り立ち、行政との関わり方は地域ごとに大きく異なっている。これらを踏まえると、全国一律の枠組みで自治会等のコミュニティのあり方を捉えるべきではなく、地域の自治組織のあり方、成り立ち等の歴史、活動の実態等を考慮して、それぞれの地域に適した方法で協働できる場をいかにつくっていくかが求められている。

②平成24・25年度研究会における検討

- ・ こうした問題認識を背景に、平成24・25年度に「今後の都市部におけるコミュニティのあり方に関する研究会」（以下「平成24・25年度研究会」）を開催し、都市部におけるコミュニティの実態把握を行うとともに、今後の都市部におけるコミュニティのあり方、コミュニティ再生の社会的方策について検討を行った。
- ・ 次頁に概要を示しているところであるが、平成24・25年度研究会では、人の入れ替わりが激しく、住居の形も戸建や集合住宅まで多様であり、職業や趣味、関心も様々な人たちが多く住む都市部においても、高齢者の見守り、子育てのサポートなど、やはり手をさしのべ、支え合うことが必要な場面が多くあり、また東日本大震災を教訓とした災害対応の観点からも、コミュニティに期待される役割は大きく、その活性化のために様々な働きかけをしていく必要があると整理したところである。
- ・ 平成24・25年度研究会では、住みよい地域づくりに関する自治会等の重要性を確認し、今後のコミュニティのあり方に関して以下の項目について提言を行った。

(1) 地域の人材資源の活用

(2) 高まる災害対応の要請への応答

(3) マンションと地域のつながりの構築

(4) 個人情報保護に配慮した要援護者支援

③防災をテーマに地域とマンションが連携して協議会を立ち上げた事例 (南街・桜が丘地域防災協議会)

1. 取組みの概要

○地域及び組織の概要

- ・南街・桜が丘地域は東大和市駅前に広がる住宅地であり、軍需工場の跡地が戦後宅地開発された地域。
木造住宅が密集する南街地域(約4,000世帯)と駅前のマンション中心の桜が丘地域(約5,000世帯)からなる。
- ・南街・桜が丘地域防災協議会は、防災を通じて沈滞化した自治会活動の活性化を目的として2008年に設立。
21団体(自治会14団体、マンション管理組合7団体)から構成される。



出典: 南街・桜が丘地域防災協議会HP
(<http://nangaisakuragaoka.blog.fc2.com/>)

○主な地域活動

- ・子育て世代の多い桜が丘地域(マンション)と、高齢化の進んだ南街地域の住民が共に関心の高い「3つの活動の柱」を設定。
 - ・防災対策 ・青少年健全育成 ・高齢者対策
- ・「消防設備、救急設備を記載した地域マップの作成」「マンションと地域が一体となった防災訓練の実施」「市、学校、消防と連携した総合防災訓練の実施」等に取り組んでいる。

2. 取組みのポイント

(1) 学校、行政等の多様な主体との連携

- ・防災活動は、個々の自治会や管理組合の活動を重視しており、防災協議会は自治会・管理組合間の連携支援や公民館と密接に連携し、学校、市役所、消防、警察等の多様な関連機関との調整等を公民館を通じて実施している。
- ・特に、**学校との連携は、避難時の小学生の安全確保にもつながるため、子育て世帯の多いマンションにとっても関心が高く、地域とマンションが連携するきっかけにもなっている。**

(2) 外部への積極的な働きかけ

●協議会設立前からの「顔の見える関係」の構築

- ・協議会の設立以前から、消防の出初式で地域側のキーマンと防災に関心のあるマンション側のキーマンが話をする機会があったことがつながるきっかけとなる。その後、地域の祭りなどにマンション管理組合を招くなど、地域とマンションの関係づくりができていた。**協議会設立にあたって、管理組合側のキーマンや危機意識もつかめていたマンションとは、比較的スムーズに連携を行うことができた。**

●「たんぽぽ(女性班)」等が主体となった自治会未加入者を含めた働きかけ

- ・協議会内の「たんぽぽ(女性班)」は、組織を越えていろいろな機会を捉えて女性同士で声を掛け合い、協賛する人を増やしている。比較的地域の活動に関心の低いマンション住民や自治会未加入者を含めた地域住民全体を対象にし、食品の放射線測定など、女性ならではの視点でこれまで**地域活動に参加していない住民の関心もひきやすい活動を行っている。**

●ホームページ、ブログを通じた取組情報の整理、発信

- ・若い住民や、紙媒体の情報を届けられない地域外への情報発信にはホームページ、ブログを通じて取組情報を体系的に整理・発信している。

⑩自治会、管理組合が主体となった災害時要援護者支援の活動事例
(南街・桜が丘地域防災協議会)

1. 取組みの概要

○東大和市における災害時要援護者の個人情報の地域団体への預託の仕組み

- ・南街・桜が丘地域防災協議会が所在する東大和市では、要援護者に対する避難支援体制を構築する地域団体(自治会やマンション管理組合)と協定を締結し、災害時要援護者情報を預託している。
- ・名簿情報は、市が把握する災害時要援護者のうち、地域団体への預託に対する同意が取れた方を対象としている(同意方式)。
- ・各地域で災害時要援護者支援の取組みを進めるために、要援護者を地域で支えあう体制をつくるための方法やポイントを整理した冊子をまとめ、ホームページで公開している。

○南街・桜が丘地域防災協議会における災害時要 援護者支援の取組み

- ・災害時要援護者情報の行政からの預託や、災害弱者の支援体制の構築は個々の自治会、管理組合に任されている。
- ・協議会の構成団体(21団体)のうち、約3割程度の団体が災害時要援護者支援に具体的に取り組んでいる。



(1) 東大和市では、災害時に支援を依頼とする方（要援護者）の把握を徹底を図り、地域に提供し、要援護者と支援する方とを結びつける役割を担っている。



なお、環境報告に基準を設けた環境報告ガイド、環境情報正気の承認を得た企業に対しては、

② 例題 3、例題 4 に従って計算せよ。

收稿日期：2011-07-29；修回日期：2011-08-25

资料来源：根据《中国统计年鉴》、《中国人口统计年鉴》、《中国农村统计年鉴》整理。

● 2013年12月10日

業務上の職責と職務		業務上の職責と職務
業務上の職責と職務 (1)	業務上の職責と職務 (2)	業務上の職責と職務 (3)
業務上の職責と職務 (1) 業務上の職責と職務 (2) 業務上の職責と職務 (3) 業務上の職責と職務 (4) 業務上の職責と職務 (5)	業務上の職責と職務 (2) 業務上の職責と職務 (3) 業務上の職責と職務 (4) 業務上の職責と職務 (5) 業務上の職責と職務 (6)	業務上の職責と職務 (3) 業務上の職責と職務 (4) 業務上の職責と職務 (5) 業務上の職責と職務 (6)

出典：東大和市HP

(<http://www.city.higashiyamato.lg.jp/index.cfm/31.50404.333.696.html>)

2. 取組みのポイント及び課題

【ポイント】

(1) 個人情報管理の管理体制の明確化

- 地域団体が市から個人情報の預託を受けるにあたっては、協定の締結及び管理体制のチェック等を受ける必要がある。
- 市からの預託を受けず、自治会が独自に名簿情報を収集する際にも、情報管理のあり方(閲覧の権限や保管場所等)を明確化したうえで、住民の理解を得ている。

【課題】

(1) 同意方式で作成された名簿の捕捉率の低さ

- ・行政が把握する情報のうち、地域団体への預託についての同意がとれた方のみの名簿情報が自治会や管理組合に渡される。
- ・自治会長や役員が地域住民の情報をよく把握している自治会では、市から預託される名簿情報の捕捉率の低さに物足りなさを感じる場合もみられる。
- ・また、市から預託される名簿情報のうち、自治会未加入者の災害時要援護者に対しては、日頃からのやり取りがあまりないため、支援体制の構築に悩む場合もみられた。

(2) 多様な団体との連携

- ・民生委員や社会福祉協議会など、災害弱者を支援するうえで専門的なノウハウを有する団体も地域にあり、独自の情報のもとに活動している。
- ・**実効性のある災害時要援護者支援体制を地域で構築するうえでは、ノウハウを有する団体との連携が必要になると考えている。**

1.5(10) 救急救命講習会

普通救急救命技能認定講習会実施報告

南街・桜ヶ丘地域防災協議会本部
平成27年06月06日

平成27年06月06日に標題講習会を南街自治会集会所にて、東京防災救急協会；須長崎様及び北多摩西部消防署；逢坂様にご指導をして戴き心肺蘇生、人工呼吸、AED(除細動、電気ショック)の使用方法、気道異物除去及び止血方法を防災協議会の会員27名が参加し、模擬訓練用人体；6体を使用して受講致しました。

大変熱心なご指導をして戴きましたので、大変有意義な講習会であったと思います。

東京防災救急協会
須長様



北多摩西部消防署
逢坂様



講習会受講の皆様

心肺蘇生の説明

胸部圧迫



人口呼吸



胸部圧迫の実習



人口呼吸の実習

気道確保説明



マウスピースの装着



人口呼吸作業



AED(除細動器)操作訓練

基本操作説明



AED の持参



交代作業での救急救命



AED 操作実習中



救急救命の(心肺蘇生、人口呼吸及び AED 操作)一連の総合動作確認状況
救命者の人数を増やしての訓練状況



気道異物除去方法の説明

基本説明



背部叩打法説明



腹部突き上げ法説明



小児の場合

基本説明



背部叩打法説明



腹部突き上げ法説明



以上

1.5(19) 東大和市防災倉庫開錠訓練

東大和市立第二中学校／第二小学校に設置の 防災備蓄倉庫開錠訓練

南街・桜が丘地域防災協議会本部
平成27年07月03日

標題訓練を第二中学校及び第二小学校の御協力により、07月03日午前10.00～11.15時実施しました。今回は従来の訓練の他、第二中学校の敷地内に新規設置されたマンホールトイレの組立訓練及び本年3月に第二小学校の校庭に設置された防災備蓄倉庫(以下倉庫と言います)の備蓄品の見学を計画しておりましたが、当日は降雨天候の為、マンホールトイレの組立訓練は取り止めました。

訓練には第二中学校；長野教諭、市防災安全課；枝村様／神山様、市民生活課；木下様、社会福祉協議会；鎌田様、第二中学校PTA皆様、第二中学校のPTAの皆様及び防災協議会の各団体の関係者を含め約40名の参加があり、第二中学校正門前で関係者代表の挨拶の後に、倉庫の設置場所へ移動して、協和二丁目自治会；窪田会長が倉庫の開錠し、防災安全課；枝村様／神山様から倉庫についての説明、備蓄品の紹介、参加者の倉庫内備蓄品収納状況の見学及びマンホールトイレのマンホール蓋の開閉確認致しました。

次に第二小学校に設置の、倉庫へ移動し同倉庫の扉を開錠後、倉庫内の備蓄品説明、備蓄品収納状況の見学及び倉庫運用に関する意見交換を行いました。

参加の皆様は倉庫に関する関心が高く、多くの質問及び問題点の指摘をして戴きましたが、これらの内容は昨年同様「指摘事項」としてレポートに纏め、今後の倉庫の運用方法についての改善に結び付けたいと考えております。レポートは完成次第別途配布致します。

<u>防災安全課</u>	<u>市民生活課</u>	<u>社会福祉協議会</u>	<u>防災協</u>
<u>議会</u>			
<u>神山様</u> <u>枝村様</u>	<u>木下様</u>	<u>鎌田様</u>	<u>本部長；</u>
<u>椎野</u>			



第二中学校正門前に参加者集合



第二中学校に設置の防災備蓄倉庫



倉庫説明状



枝村様による備蓄品内容説明

マンホールトイレ蓋 の開閉操作



蓋が開いた状態



第二小校に設置の防災備蓄倉庫 本年3月に設置された倉庫の全景



倉庫説明

倉庫前に参加者集合



参加者との意見交換状況



備蓄品収納状況



1.5(24) 可搬ポンプ操作講習会の実施

可搬ポンプ操作講習会実施報告

南街・桜ヶ丘地域防災協議会本部
平成27年08月08日

08月08日に当防災協議会主催の可搬ポンプ、消火栓（スタンドパイプを使用）の操作講習及び第七分団所有の防災機器内容及び取扱い説明を、東大和市消防団第七分団分団長；前島様及び同団員の皆様のご指導で実施致しました。

当日は猛暑の中、第二小学校PTA及び当協議会から35名の皆様の参加があり、丁寧な操作説明で参加者3班に分かれ、全員所定の訓練を無事終了する事が出来ました。

暑い中ご指導して戴いた東大和市消防団第七分団の団員の皆様に、本紙にて改めて御礼申し上げます。

開会式の様子(分団長；前島様挨拶)



講習会に参加戴いた皆様



スタンドパイプ操作訓練

消火栓の蓋が閉じた状態



蓋を開けた状態



消火栓にスタンドパイプを設置した状況



ノズルからの放水操作



可搬ポンプ操作訓練



操作の具体的な説明及び実際の操作状況



放水状況



防災機器操作説明



実際の説明状況



1.5(31) 地域防災学習交流会

地域防災学習交流会

南街・桜が丘地域防災協議会本部
平成27年09月13日

東京都の地域防災関連団体を対象とした平成27年度地域防災学習交流会を標題の通り、「避難所運営の手順と方法」について、(株)フレンドシップの今野先生にご講演をして戴きました。当日は防災協議会会員、東大和市役所防災安全課；神山様、東大和市社会福祉協議会；鎌田様、南街長寿会；米澤会長、及び第二小学校PTAの皆様を含め約50名の方にご参加戴き、標題についての講演及び避難所図上訓練を実施しました。今後今回の講演及び訓練を活動の中に協議会として取り組みが出来る内容を実施して行きたいと思えます。

開会の挨拶

(株)フレンドシップ

今野様



椎野本部長



防災安全課

神山様



(株)フレンドシップスタッフ



参加者の皆様



講演内容はプロジェクタを使用して実施されました



講演中の今野様



各グループ毎の
避難所運営ゲーム(HGU)
実施状況



閉会のご挨拶

東大和市社会福祉協議会

鎌田様



使用資料；本日の講演会には下記の資料を使用しました。

- 東京消防庁；まちかど防災訓練のご紹介
- 学習会資料；避難所運営の手順と方法
- 交流会資料；図上訓練演習シート
- 東京都；防災隣組事業のご案内

1.5(34) 所有防災機器の点検／操作訓練

所有防災機器の点検／操作訓練報告

南街・桜が丘地域防災協議会本部
平成27年09月20日

09月20日に当防災協議会では東大和市から供与されている防災機器の他、主要機器として、エンジンを装備した防災機器として、発電機；2台、発電機付灯光器；1台、チェーンソー；2台及びトランシーバー；6台、折り畳み式リヤカー；2台を所有しておりますが、これらの機器を実際に動作させ、操作確認作業を実施しましたので下記に報告致します。この操作訓練には協議会役員の他各団体から約20名の方の参加がありました。

参加して戴いた皆様



開会式の状況



チェーンソーの操作説明



実際の取り扱い



防災工具セット



水銀投光器セットの操作





平成27年度南街・桜が丘地域防災協議会総合防災訓練

東大和市立第二小学校防災委員会
南街・桜が丘地域防災協議会
平成27年11月28日

東大和市立第二中学校／第二小学校防災委員会及び南街・桜が丘地域防災協会に加盟の21団体と合同で、平成27年度総合防災訓練を11月28日に東大和市立第二中学校、第二小学校校内／校庭で北多摩西部消防署、東大和市消防団／第七分団、東大和市防災安全課、東大和市社会福祉協議会、東大和市高齢者ほっと支援センターなんがいの各機関／団体及び第二小学校／第二中学校の教諭、両校PTA、第二中学校生のボランティア、都立東大和高校の教諭／生徒の皆様のご協力より実施致しました。尚本訓練には東大和市議員の皆様のご参加もあり本紙にて改めて御礼申し上げます。訓練内容は以下の報告の通りです。

A. 第一部；第二小学校及び第二中学校での防災訓練（AM8.00～9.30）

この訓練は震災時避難所に指定されている第二中学校及び第二小学校を、避難所として安全に使用出来るか点検する目的で実施する訓練で、今回から第一部の訓練は第二中学校及び第二小学校を同日／同時刻に実地する事になり、

第二中学校；第二中学校教員、南街・桜が丘地域防災協議会加入の自治会の防災担当者、

都立東大和高校教員／生徒の皆様

第二小学校；第二小学校の防災委員、第二小学校職員、第二小学校PTA及び南街・桜が丘地域防災協議会加入の自治会／管理組合の防災担当者

が集合し、復旧班による学校内の各校舎及び校舎外全体の破損状況（現状の改善必要事項）の確認作業、救急班による救急救命及び誘導班による避難者の誘導シミュレーション作業を実施致しました。

訓練終了後反省会を開催し、今後の活動に向けての改善点の意見交換を実施しました。

（反省会の議事録は別途発行します）

1. 第二中学校の部

正門前に集合



防災仮本部設置及び点検手順説明

開錠する体育館のドア



開錠されたドア



各班の点検状況



各班の点検結果報告状況



2. 第二小学校の部
東通用門に関係者集合
示



通用門の開錠



防災協議会；大月による訓練開始指



防災仮本部に関係者の集合／訓練説明／反省会状況



B. 第二部；体験型防災訓練（南街・桜が丘地域防災協議会防災訓練）（AM9.40
～12.00）

第二中学校／第二小学校の防災訓練に引き続き、第二小学校／第二中学校 PTA、東大和高校を含めての地域全体で体験型の総合防災訓練を実施しましたが、当日は訓練関係者を含め約300名強の参加があり、参加者は5班に分れ下記の各訓練を体験致しました。

- ◎ 倒壊家屋救出訓練（北多摩西部消防署）◎ 応急処置（東大和市消防団）
 - ◎ 初期消火訓練（北多摩西部消防署）◎ 車椅子操作訓練（東大和市社会福祉協議会）
 - ◎ 避難所体験訓練（女性班たんぽぽ／東大和市高齢者ほっと支援センターなんがい）
 - ◎ 煙体験訓練（北多摩西部消防署）
- これら訓練の他に下記の訓練及び広報活動も行いました。
- 防災協議会保管の各種防災機器展示／説明（防災協議会）
 - 非常食の炊き出し訓練（防災安全課、第二小学校 PTA、第二中学校教諭／生徒ボランティア）
 - 特別イベント；防災協議会／所有防災機器展示説明、女性班「たんぽぽ」活動パネル報告／ダンボール簡易トイレ制作方法説明

法説明

等の展示も大変好評で、協議会の幅広い活動を訓練に参加の皆様に、ご理解して戴けたと思います。

これら訓練は各機関／団体の皆様にご指導により、所定の成果を挙げる事が出来ました。ご協力を戴いた皆様に本紙にて改めて御礼申し上げます。



開会式の様子

市長；尾崎様ご挨拶



北多摩西部消防署
署長；竹内様ご挨拶



椎野本部長挨拶



第二中学校／第二小学校教員の皆様



ご来賓の皆様



プラカードを先頭に自治会／管理組合毎に整列



各種訓練状況報

開会式終了後各班別に体験型訓練を開始しました。

炊き出し訓練参加の皆様者への作業内容説明

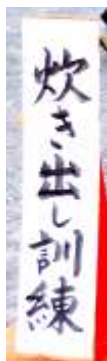
炊き出し器具の操作説明



炊き出し用ガスコンロ



作業テント



防災協議会所有の防災器具の展示状況



防災協議会活動状況報告の掲示



避難所体験訓練

説明



簡易仕切り



毛布ガウン着用



製作手順モデル展示



通常米の簡易炊き出し



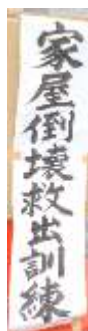
初期消火訓練（バケツリレー／消火器を使用の2種の訓練）



目標に向かって放水



家屋倒壊救出訓練



ボール／ジャッキの操作を含め救出方法を体験しました



応急救護訓練



AED 操作及び心肺蘇生の訓練を行いました





心肺蘇生の実演



車椅子操作訓

操作説明状況



操作訓練状況



女性班のシンボル



煙体験訓練



マンホールトイレ



普通型モデル



障害者用モデル



排水口

